



今年度より地域おこし協力隊として  
中之島に移住した福吉さんです。  
詳細は2ページ～

## 山口水産について



株式会社山口水産は、日々の食卓に並ぶ魚や旅館の宴会などのハレの日の魚をお届けするため、  
①鮮魚の目利き力 ②細やかな対応力・加工力 ③最新の相場情報による適正価格を創業当初より重視しています。現在では、鹿児島県内をはじめとして大分・宮崎・熊本に事業エリアを拡大し世界中そして日本、鹿児島の水産物をお届けする他、重点テーマとして

- ①水産機能性食品の開発による健康な社会づくりへの貢献
  - ②屋久島やトカラ列島など離島水産物を通じた地域産業振興
- の2つを掲げ、新しい取り組みにも着手しています。

## 経営信条

- 一、顧客第一 何よりもお客様の満足を最大の使命とします。
- 一、現場第一 あらゆる無駄を省き、精鋭の現場をつくります。
- 一、トップダウン経営 創業の精神を忘れず、トップ自ら己の背中で仕事をします。

## 山口水産と十島村の関係について

平成23年10月に十島村は十島村漁協と株式会社山口水産との三者間で、魚介類の買い上げに係る協定を締結しています。平成25年1月には株式会社山口水産が中之島水産加工施設の指定管理者となり、トカラで水揚げされた魚を仕入れここで加工したのちに出荷しています。この加工場には急速冷凍機が導入されており、漁師が釣った新鮮な魚を、その日のうちに三枚おろしにして急速冷凍しています。この漁師・製造・流通が一体になった取り組みにより、鮮度のいい状態でトカラの魚が全国の飲食店に届けられるようになりました。

## 中之島水産加工施設

トカラ列島は鹿児島県に位置する離島群で、北の口之島から南の横当島まで7つの有人島・5つの無人島で構成されています。そのトカラ列島沖は黒潮が蛇行する位置にあたり、水産資源が豊富な場所。また生活・工業廃水も少ない清らかな海で、ゆったり大きく育った魚という特徴もあります。

しかし離島という地理的な制約により、鮮度が高いまま出荷することができず、島内消費にとどまっていた。その水産資源を離島振興に活かそうと、水産加工施設の指定管理者として株式会社山口水産が運営にあたっています。

地元漁師との緊密な協力関係のもと、水産物の加工・販売に注力するため、中之島水産加工施設を平成27年に設立。水産資源の加工及び水産加工品の企画開発、都市圏に向けた販売を通じて離島への社会貢献を目指しています。

## 地域おこし協力隊とは

過疎や高齢化が著しい地方において地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その地域への定住・定着を図ることで、地域での生活や地域社会貢献に意欲のある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。また若年層の方を地域へ流入させることも目的としています。

# 十島村のHOTな住民 VOL.8

十島村には、多くの方が生き生きと暮らしています。

このコーナーでは、そんな方々の仕事や日常を紹介していきます。

第8回は地域おこし協力隊として水産加工施設で働く方を紹介します。

十島村へ移住等を考えている皆さん、ぜひ十島村で暮らすという未来を考えてみませんか。

中之島 <sup>ふくよし</sup> 福吉 <sup>よつお</sup> 世津男さん

今年度より地域おこし協力隊として中之島の水産加工施設で働く福吉世津男さんを紹介したいと思います。



## 島の魅力について

私は、もともと中之島で生まれ、小学～中学3年生までこの島で生活をしました。小さいころは島での楽しい思い出が少なく島を出ることになりました。ですが、60歳を過ぎてからもう1度島の生活をしてみたいと思うようになりました。これからだと思いますが、中之島に帰って来てよかったです。島の皆さんと仲良くしていきたいと思っています。

## 島でのお仕事について

水産加工施設で働いています。魚をさばいて袋に詰めたものを山口水産の方に送ります。自分の考えですが島民の方々に少しでも魚を食べていただけるよう努力したいと思っています。

## なぜ島で働こうと思ったか

私はもともと寿司屋をしていました。なので魚の解体の仕事があるというので役場の方に電話をしたところ縁があり働くことになりました。

## これからの十島村について

コロナが早く収まり少しでも多くの人に十島村を訪れてもらい、島の良さを感じてほしいです。

# 鹿児島県立博物館企画展 【トカラの歩き方】



↑口之島野生化牛



↑トカラヤギ

マゲジカ↑



↑タモトユリ



↑十島村の特産品



↑各島の模型



↑ボゼ



↑博物館入口



↑企画展（トカラの歩き方）

鹿児島県立博物館で、十島村についての企画展が開催されました。トカラ列島は、屋久島と奄美大島の間に南北に連なる有人島7島と無人島5島からなります。それぞれの島には手つかずの自然や特徴的な文化があります。この企画展ではそれらを紹介するとともに、当館がこれまで収集してきた貴重な動植物、地質資料なども多数展示しました。

## 企画展について

十島村についての企画展は今回で2回目となります。1度目は、地層や植物など専門的で難しい内容となっていたため今回は分かりやすく島の魅力が伝わるようにしました。展示の仕方も各島に分けられており特徴のあるものを取り上げて展示しました。企画展内で流れているボゼ祭りの映像は、久保さんが実際に悪石島を訪れ撮影した映像でした。他にも各島の歴史などが書かれているものがゾーン分けされており、とても見やすく、伝わりやすい内容でした。

## 館長、担当者へインタビュー

今回、企画展を行った理由や目的について、鹿児島県立博物館の館長「山田島 崇文」さんと企画担当者の「久保 紘史郎」さんにインタビューを行いました。

**Q企画展の目的や開催に至った理由を教えてください！**

屋久島や奄美大島などが世界自然遺産となり十島村も日本の一つの財産であることを広めたいと思いいこの企画展を開催した。自然や多様性の豊かさを再発見していただき、改めて十島村の重要性を知っていただきたい。まずは、鹿児島県民の方々に訪れていただき、少しずつ他県民の方々にも知ってもらいたいと思っている。



館長 山田島さん

**Q企画展の目的や開催に至った理由を教えてください！**

20〜30年ほど前から実際に島を訪れ植物などの調査を行っていた。県民の方でも十島村のことをよく知っている方が少なく、もっとたくさんの方々に十島村の素晴らしさを知ってほしいと思いいこの企画展を行った。そして、企画展を訪れた人が島へ行きたいと思いつきかけとなり、十島村全体の活性化に少しでも繋がればいいなと思いいたくさんの方に訪れてもらいたい。



担当者 久保さん

今回の企画展にはわざわざ東京から観に来場されるお客様もいたということで、大変嬉しく思います。今後もこのような企画がある際には村としても、全力でサポートします。

## 令和4年度 各島入学式開催！！

桜の花が咲き始め、温かい日差しが降り注ぐようになりました。各島で、令和4年度入学式が4月6日（水）に開催されました。

小学生計6名、中学生計16名の児童生徒の皆さんが十島村の小中学校へご入学されました。

小学生のみなさんはこれから6年間、いろいろなことを勉強します。新しいことや、不安になることもあると思います。1つ1つにじっくり時間をかけてゆっくり大きくなって下さい。

中学生のみなさんは心と体の成長期であり、「子どもと大人の間」とも言えるでしょう。中学校の生活はたった3年間しかありません。これまで以上に1日1日を大切に、色々なことに興味関心を持って、様々なことに挑戦してほしいと思います。ぜひ、十島村で充実した学校生活を過ごしてください。

### 平島

#### 入学者数

小学生 1名

にしやま せいすけ  
西山 晴之佑 さん

中学生 3名

かねこ ひなか さん  
なかむら あかね  
中村 紅音 さん  
おのでら はくりゅう  
小野寺 伯龍 さん



### 悪石島

#### 入学者数

小学生 1名

さかもと はると  
坂元 陽斗 さん

中学生 2名

ありかわ みひろ  
有川 美優 さん  
くまえ りつ  
熊江 律 さん



### 口之島

#### 入学者数

小学生 0名

中学生 2名

ひご かいと  
肥後 海翔 さん  
はまだ れい  
濱田 怜 さん



### 小宝島

#### 入学者数

小学生 0名

中学生 1名

まつもと たける  
松元 尊 さん



### 中之島

# 掲載不可

### 宝島

#### 入学者数

小学生 1名

まつもと しおん  
松元 志穂 さん

中学生 4名

ふくしま みゆか  
福島 実優花 さん  
ふなき そうや  
舟木 蒼哉 さん  
まつした そうや  
松下 朔也 さん  
ひさなが だいち  
久永 大地 さん



### 諏訪之瀬島

#### 入学者数

小学生 1名

はまだ あきな  
濱田 明奈 さん

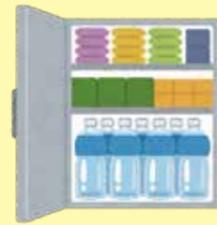
中学生 2名

はまだ ちあき  
濱田 千明 さん  
よしだ じゅん  
吉田 潤 さん



**総務課 消防係よりお知らせです！**

**長期避難の際は！**  
 いつも持っておくものや一時避難の持出用と併せて用意しておきましょう。  
 一人ひとりの備えが充実し、それが集まれば共助にもつながっていきます。  
 大地震の時など、家具や家屋が倒れても取り出しやすい場所（家の外の倉庫、車のトランク、家の出入り口付近など）になるべく分散しておきましょう。  
 お風呂の残り湯を流さず、緊急時の生活用水としてためておきましょう。



**長期避難の際は！**

1人1つのリュックサックを用意して、取り出しやすいところにおいておきましょう。  
 飲料水、乾電池など期限があるものについては定期的に交換しましょう。  
 か試してみてください。持って行動できることが大切です。

**一時避難の際は！**

避難する時の最小限の必需品です。あまり欲張りすぎないことが大切です。重さの目安は男性15kg、女性10kgと言われていますが、一度ご用意された際に実際に持ってみて走ることができるとか試してみてください。持って行動できることが大切です。  
 無理をせず自分に合った備えの方法をしていくことが大切です。



**各家庭での備えの方法**

いわゆる災害用品を買い込んで、定期的に交換する方法や、日常生活のなかで使っているものをちよっとだけ多めに買って、使ったら買い足していくというローリングストックという方法もあります。  
 いざというときに備えて、最低3日分、できれば7日分の食糧、物資を用意しましょう。  
 また、災害にいつどこで遭うかわかりませんので、普段から持っておくものやすぐに持ち出せるよう緊急時の持出袋なども用意しましょう。

災害発生後は電気、水道、ガス等が使えなくなったり、売店などから物がなくなるといったこともあり得ます。

**いざという時のために備えていますか？**

**これからの季節、急な雨や土砂災害に注意してください！**

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすい季節です。皆さんが早めの避難などの防災行動をとることができるよう、気象庁は様々な「防災気象情報」を発表しています。時間を追って段階的に発表される「注意報」や「警報」などの防災気象情報を有効に活用し、早め早めの防災行動をとるようにしましょう。

**「防災気象情報」を活用し、大雨や台風への備えを**

台風などによる大雨、洪水、暴風、高潮が引き起こす様々な被害を防ぐために、村では、土砂災害防止のための砂防設備の整備、崖崩れ防止のための防護壁の整備、高潮を防ぐための防潮堤の整備など、様々な防災対策を行っています。しかし、こうしたハード施設での対策を行っていても、自然の力が勝れば、災害は発生します。

災害から命を守るためには、村が行う対策などの「公助」だけでなく、私たち一人一人の「自助」、すなわち、災害に対する備えをしておく、危険を感じたら早めに避難するなど、自らの命を守るための防災行動を起こすことが重要です。

そのような「自助」のために役立つのが、気象庁が発表している気象警報・注意報などの「防災気象情報」です。皆さんが早めの防災行動をとれるよう、気象庁は大雨や台風などに関する防災気象情報を随時提供しています。

**日頃からハザードマップで危険箇所をチェック！**

大雨や台風のときには、海岸や増水した川、崖や沢など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から、村が作成している「ハザードマップ」を活用して、家族で話し合いを行い、危険箇所等を確認しておきましょう。



**諏訪之瀬島御岳は活発な活動が続いています！**

諏訪之瀬島御岳では、昨年9月以降、大きな噴石が火口から1km付近に繰り返し飛散するような活発な火山活動が続いており、レベル3（入山規制）が継続されております。御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降る恐れがあるため注意してください。



噴火警戒レベル
5 避難
4 避難準備
3 入山規制
2 火口周辺規制
1 活火山であることに留意

住民の皆さまにつきましては、今後の情報に注意し、危険を感じたらすぐに避難しましょう。

**消防功労者表彰で表彰旗を受けました**

防災思想の普及、消防施設の整備、その他災害の防御に関する対策の実施について、その成績が特に優秀で、かつ、他の模範と認められる消防機関に授与されるものであり、十島村消防団は令和2年度の島外避難をはじめ、日々の訓練や地域での防災に対する各種活動が認められ、鹿児島県で唯一の受章となりました。

十島村消防団にこれまで在籍した多くの団員の努力が認められた結果であり、とても光栄なことです。

コロナ禍で、消防団活動も制限されておりますが、今後も、住民の安全と安心を守るため日々活動していきます。



▲表彰を受ける様子

# 企業版ふるさと納税でPR事業

地方公共団体が行う地方創生の取組みに対する企業の寄付について、法人関係税を税額控除できる仕組みで、村では移住定住に関するPR事業に取り組んでいます。

**オンライン移住相談**

1. 移住相談の申し込み  
2. 移住相談の開催  
3. 移住相談のフォローアップ

**十島村は移住相談が得意です!**

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

掲載された広告

**TOKARA**

移住相談が得意です!

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

● 移住相談は、移住希望者の移住に関する悩みを解決し、移住後の生活に関するサポートを行います。

## 令和3年度の取組み

- ①南日本新聞での広告  
(令和4年3月22日・26日・30日)
  - ②フェアへの掲載
- 口之島：児浦 稚栄子さん  
中之島：岡田 尚也さん  
平島：宮井 美津子さん  
宝島：小川 雄貴さん
- の4名に取材を受けてもらいました。

令和4年3月30日・31日に刊行されたフェア記事

## 令和4年度の取組み予定

メディアやSNSを活用した観光・移住に関する情報の発信

## 令和3年度に寄付をいただいた企業(順不同)

- ①株式会社鹿児島環境測定分析センター
- ②株式会社三水技術コンサルタント
- ③葉月工業株式会社
- ④株式会社萩原技研
- ⑤永田重機土木株式会社
- ⑥株式会社ヨコハマ工販
- ⑦中川運輸株式会社
- ⑧株式会社勇晃建設
- ⑨市田兄弟土木株式会社
- ⑩株式会社日本地下技術
- ⑪マルセ工販株式会社
- ⑫鹿児島船用品株式会社
- ⑬株式会社川北電工
- ⑭文明農材株式会社
- ⑮鹿児島ドック鉄工株式会社
- ⑯十島工事株式会社
- ⑰竹山建設株式会社
- ⑱株式会社三反田設計
- ⑲川口建設株式会社
- ⑳第一興業開発株式会社
- ㉑株式会社前田建設
- ㉒株式会社ウォーターテック西日本支店
- ㉓西日本電信電話株式会社鹿児島支店
- ㉔三州技術コンサルタント株式会社
- ㉕大正測量設計株式会社鹿児島支店
- ㉖南国システムサービス株式会社
- ㉗メンテ TOKARA 株式会社
- ㉘株式会社鹿児島有恒社
- ㉙村上建設株式会社
- ㉚株式会社森山(清)組
- ㉛株式会社森山肇組
- ㉜堂園設計株式会社
- ㉝株式会社永代建設
- ㉞株式会社沖新船舶工業
- ㉟拓摩工業有限会社
- ㊱株式会社ひおき

# 「ふるさと納税」で十島村を応援いただきありがとうございます!

全国各地から多くの皆さんに、「ふるさと納税(寄附金)」のご協力をいただいておりますこと厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、十島村のため、有効に活用させていただきます。  
令和4年の2月21日から4月30日の間で全49件の855,000円もの寄附金をいただきました。  
ご寄附いただいた皆様のうち、コメントの公表について同意をいただいた方のコメントを公表させていただきます。

- ・いつか訪れたいと考えています。自然災害に対する備えのため、村の地域防災に少しでもお役立ていただければと思い、納税します。 大阪府
- ・地震や火山活動で大変ですが、頑張ってください。 東京都
- ・素晴らしい自然の中での皆様のご活躍ご発展をお祈り申し上げます。 東京都

全国の皆さま、応援ありがとうございます!

## 令和4年5月 子牛せり市価格表

(税抜価格、単位:円)

5月13日 開催	出荷頭数			合計金額			平均価格		
	去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
5月	29	16	45	19,160,000	9,831,000	28,991,000	660,690	614,438	644,244
4月	20	20	40	13,709,000	10,450,000	24,159,000	685,450	522,500	603,975
前月比	9	-4	5	5,451,000	-619,000	4,832,000	-24,760	91,938	40,269

最高価格者	去勢	氏名		価格	体重	日齢	父	母の父
		平島	日高 久志					
雌	口之島	山之上 淳一		776,000	304	279	百合未来	華春福
		平島 日高 久志						

令和4年4月および5月の子牛せりの結果を掲載します。

中之島の平泉二太氏が生産者賞を受賞しました。

これは、令和4年度(第88回)鹿児島中央地区肉牛枝肉共進会において地区内で最も優秀な素牛を生産された方に贈られる賞です。

今後も村は、畜産業の更なる支援体制を強化するとともに繁殖雌牛の千頭規模を目指す対策を進めていきます。

▲受賞された平泉二太氏

子牛のせりが行われました

## 山海留学生「悪石島寮」、教員住宅（中之島・平島）

が完成しました！

村では、小中学校の存続のために山海留学制度による児童生徒の受入れ施設として、山海留学生寮（寄宿舎）の整備を進めています。また、住宅不足の解消と教員の生活環境の改善を図るために教員住宅の整備も再開しています。

このたび悪石島において、山海留学生寮が、中之島と平島において、教員住宅（2世帯長屋）が完成しました。

### 山海留学生募集中



▶悪石島寮の様子（寮室）



▶完成した平島教職員住宅



◀悪石島寮の様子



◀完成した中之島教職員住宅

### 熱中症は予防が大事！

#### 「3密」を避けつつ、対策を！

熱中症は、体温調節の機能がうまく働かず、体内に熱がこもってしまうことで起こる症状です。小さな子どもや高齢者、病気の方などは特に熱中症になりやすいため注意が必要です。熱中症にならないために、新型コロナウイルス感染症防止のための「3密」を避けつつ、十分な対策を行いましょ。

#### ●熱中症は予防が大切

熱中症を防ぐためには、「暑さを避ける」「こまめな水分補給」「暑さに備えた体作り」が大切です。一方で、新型コロナウイルスの感染を防ぐために、「身体的距離の確保」、「マスクの着用」、「3密（密集、密接、密閉）を避ける」といった「新たな生活様式」を実践することも求められています。新たな生活様式の中で、熱中症を予防するために、次のようなことに気をつけましょ。

- (1) 暑さを避けましょ
- (2) 適宜マスクをはずましょ
- (3) こまめに水分を補給ましょ
- (4) 日頃から健康管理をましょ
- (5) 暑さに備えた体づくりをする



## 諏訪之瀬島ナベダオのツクシヤマザクラ群

### 「県天然記念物」に指定される

鹿児島県文化財保護審議会は3月23日、「諏訪之瀬島ナベダオのツクシヤマザクラ群」など7件を県文化財に指定するよう県教育委員会に答申していましたが、県教育委員会は4月26日、これら7件全てを正式に県文化財に指定しました。

ツクシヤマザクラについて、現地に何度も足を運び調査した村文化財保護審議会委員の寺田仁志先生は、次のように解説しています。

ツクシヤマザクラは、九州の西海岸地帯とその周辺部に分布するヤマザクラの変種で、葉はヤマザクラより大きく厚く、裏面が白いのが特徴。また、ヤマザクラの若い葉は赤褐色だが、ツクシヤマザクラはやや褐色を帯びた黄緑色で、枝状は標準的なヤマザクラより太く分枝性にやや欠け、花は芳香が少し抱えて咲く。ヤマザクラとしてもツクシヤマザクラとしてもこの地域は南限地に当たる。主幹が倒伏しても先端が起き上がり、巨木となって臥竜梅と呼ばれるウメのように地表を這う。台風の常襲地帯であり、周辺の群落より高い樹木は上部で折れたり幹ごと倒されたりするが樹勢を回復しようとして不定根を出す。その結果、株は倒れても枯れず、多方向に広がる。奇樹、巨木、南限地の植物であり、文化的価値は極めて高い。現在、ナベダオ地区内に13本を確認している。



ナベダオ

# 令和4年度当初予算について報告します！

令和4年度の当初予算がまとまり、3月定例会において承認されましたので、主な事業と一般会計の歳入・歳出状況についてお知らせいたします。

## 令和4年度 予算概要

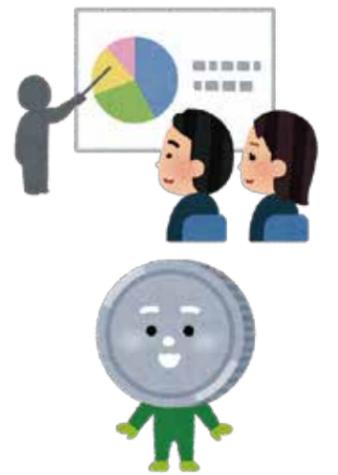
令和4年度の予算編成については、村財政の財源不足は継続していますが、「定住促進と産業振興の連携強化」、「生活環境整備の推進」、「少子高齢化と医療福祉の充実」、「地域活性化と教育文化の推進」、「行財政機能の強化」の5本柱の政策による島づくりを主要施策として、第5次総合振興計画や地方創生総合戦略の実現に向け引き続き取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症対策についても令和3年度に引き続きコロナ感染症予防の推進、衛生対策、地域経済対策等を講じていくこととする。また、防災機能の強化とともに国のデジタル化、ブロードバンドの全島光化、働き方の変革を踏まえ、リモートワークの推進やウェブ会議強化などのデジタル化を積極的に活用した事業展開を推進していくこととする。

**予算規模** >> 総額 6,105,287 千円 (4.2%) の増額予算

- 一般会計 4,168,763 千円 (対前年度比 **406,543 千円 10.8%**)
- 特別会計 1,936,524 千円 (対前年度比 **▲158,721 千円 ▲7.6%**)

会計名称	令和4年度	令和3年度	増減額	増減比
一般会計	4,168,763	3,762,220	406,543	10.9
国民健康保険特別会計	160,180	262,054	▲101,874	▲38.9
船舶交通特別会計	1,340,860	1,208,637	132,223	10.9
介護保険特別会計	70,248	80,978	▲10,730	▲13.3
簡易水道特別会計	154,242	297,711	▲143,469	▲48.2
後期高齢者医療特別会計	20,666	25,087	▲4,421	▲17.6
へき地診療所運営事業特別会計	190,328	220,778	▲31,548	▲14.3

▶会計別予算規模の推移 (単位：千円・%)



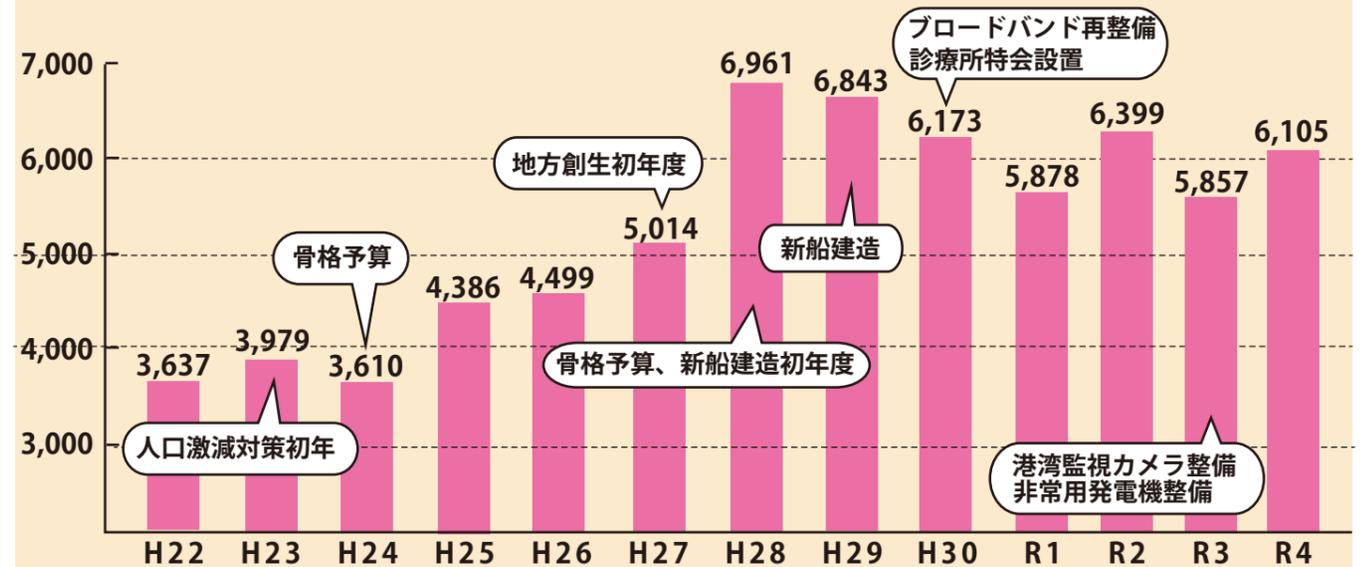
## 歳入の主な特徴

- (1) 村税は、個人村民税は減少しておりますが、建設業者等の増収等により法人村民税は増加しております。
- (2) 地方交付税については、普通交付税において村営定期船建造で借入れた過疎債の元金償還が令和3年度から開始され、その償還分が基準財政需要額に算入されることから増加しています。
- (3) 国庫支出金については、教育関連施設事業及び過年度の道路災害復旧事業などの増加により、大幅に増加しています。
- (4) 県支出金については、子育て施設等の建設により増額しております。
- (5) 繰入金については、財政調整基金からの繰入、再編関連訓練移転等交付基金からの医療費助成の財源として繰り入れているものなどが影響し、令和4年度は増加しています。
- (6) 村債については、教育関連施設の事業増や国庫及び県補助を伴うハード事業など政策的な事業に連動して増額しています。

## 歳出の主な特徴

- (1) 普通建設事業費は、特定離島(多世代交流ふれあいセンター)で63,960千円、特定離島(道路整備及び道路環境整備)で61,550千円、へき地寄宿舎整備で106,318千円、へき地教職員住宅整備で44,450千円の増などが影響して大幅に増加しています。  
⇒ 対前年度比 +109,226 千円
- (2) 人件費については、職員給で42,952千円、非常勤職員報酬の一般事務補助職員費で3,441千円、地域おこし協力隊(高齢者支援)で4,075千円、子育て包括支援センターで1,013千円、地域おこし協力隊(農業支援)で6,345千円、水産指導員報酬で2,928千円、地域おこし協力隊(水産支援)で5,361千円、地域おこし協力隊(商工観光支援)で1,969千円の増などが影響し増加となっています。  
⇒ 対前年度比 +55,320 千円
- (3) 物件費については、新型コロナウイルス感染症対策で13,937千円、諏訪之瀬島飛行場整備で400千円、セリ業務関係で2,308千円、戸籍システム関連事業で9,768千円の増が影響し、増加しています。  
⇒ 対前年度比 +2,860 千円
- (4) 維持補修費については、住宅管理一般経費で▲2,426千円の減が影響し、減少しています。  
⇒ 対前年度 ▲2,189 千円
- (5) 扶助費については、福祉事務所費(扶助費)で▲6,494千円、福祉事務所(児扶・特児扶)で▲905千円の減などが影響し減少しています。  
⇒ 対前年度比 ▲5,734 千円
- (6) 公債費については、ブロードバンド整備などの大規模事業の償還が令和4年度から開始されるため、増加傾向が続く見込みです。  
⇒ 対前年度比 +24,814 千円

## 予算規模は令和3年度と比較して248百万円の増額予算



全会計当初予算規模の推移 (単位：百万円)

# 子育て支援拠点施設 各園の活動



悪石島 →  
のびっこ園

学校との  
交流会



↓ 小宝島  
こだから園



↓ 宝島  
いまさら園



← 口之島  
くちっこ園



中之島 →  
ほしのこ園



→ → →  
平島

たいらっこ園  
親子遠足



↑ 諏訪之瀬島 すわっこ園

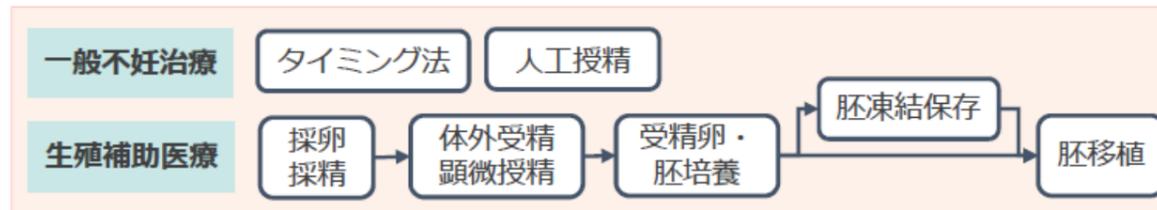
## ～ 十島村子育て世代包括支援センターからのお知らせ ～

令和4年4月より

不妊治療が保険適応になりました



☆ 不妊症と診断された男女の人工授精、体外受精等が保険適用となり、治療費の3割が自己負担になります。



☆ 体外受精の保険適用にあたっては年齢、治療回数に制限があります。

年齢制限	回数制限	
	初めての治療開始時点の女性の年齢	回数の上限
治療開始時において女性の年齢が43歳未満であること	40歳未満	通算6回まで(1子ごとに)
	40歳以上43歳未満	通算3回まで(1子ごとに)

※助成金の支給回数は、回数の計算に含みません。

生殖補助医療は、上記+「オプション治療」を実施されることがあります。その中には、保険適応されるもの、「先進医療」(※)として保険と併用できるものがあります。

※「先進医療」とは、保険外の先進的な医療技術として認められたもので、保険診療と組み合わせ実施することができます。不妊治療に関する「先進医療」は随時追加されることもありますので、詳細は、受診される医療機関にご確認ください。

☆ 治療費が高額な場合は、高額療養費制度が使えます。

1カ月(同じ月の1日から末日)にかかった健康保険の対象となる医療費が一定の金額を超えた場合に、超えた分のお金が払い戻される制度で、1カ月の自己負担限度額は年齢や所得に応じて決められています。この制度を利用するには、2つの方法があります。

- ①医療機関の窓口で自己負担額を支払い、あとから申請する方法
- ②事前に自分が加入している健康保険の保険者の窓口(国保の場合は市町村)に「限度額適応認定申請書」を提出し、「限度額適用認定証」を発行してもらい、それを医療機関の窓口で提示する方法

☆ 十島村の不妊治療費・船運賃等の助成は継続されます。

# 十島村職員人事異動についてお知らせします！

本村では4月1日及び5月23日付けで人事異動を行いました。退職職員も併せてお知らせいたします。

- ・「総務課情報政策室」を「総務課デジタル政策室」に改正
- ・人口対策と産業対策の一体化を推進するため「地域振興対策監」を設置

## ●令和4年3月31日付け 退職

職員名	職名
竹内 照二	住民課長兼十島村福祉事務所長兼新型コロナウイルスワクチン接種対策室長

## ●令和4年4月1日付け 異動

新職名	職員名	(旧職名)
兼デジタル政策室長	村山 勝洋	総務課長兼選挙管理委員会
住民課長兼福祉事務所長 兼新型コロナウイルスワクチン接種対策室長	安藤 巧	住民課参事 健康福祉室福祉係 兼福祉事務所勤務
住民課主幹 村民室村民係兼保険係	日高 尚子	会計管理者兼議会事務局 出納室出納係
総務課危機管理室長兼監査委員書記 消防防災係兼広報公聴係	平山 太志	土木交通課地域整備室長 土木係兼水道係
会計管理者兼議会事務局 出納室出納係 出納員	作井 武司	総務課危機管理室長兼監査委員書記 消防防災係兼広報公聴係
土木交通課地域整備室長 土木係	藏町 拓郎	総務課情報政策室 企画係
デジタル政策室情報通信係兼企画係 兼選挙管理委員会書記	瀬戸口 慎悟	総務課主査 情報政策室情報通信係兼企画係
地域振興課主事 産業振興室商工水産係	高倉 聡一郎	住民課主事 村民室村民係兼保険係
総務課主査 デジタル政策室企画係兼情報通信係	後野 真由美	地域振興課主査 人口対策室交流人口係 兼統計係兼定住対策係
兼福祉事務所勤務	池袋 誠矢	住民課主事 健康福祉室福祉係
人口対策室交流人口係兼統計係	山室 悠輔	地域振興課主事 産業振興室商工水産係兼農林水産業係
悪石島へき地診療所看護師長	三島 玉喜	宝島へき地診療所看護師長
宝島へき地診療所看護師主幹	久永 美代	悪石島へき地診療所看護師長

## ●令和4年4月1日付け 再任用

竹内 照二	地域振興課地域振興対策監兼産業対策室就業対策係兼人口対策室定住対策係
日高 明	定期船次席三等航海士
清水 圭子	小宝島へき地診療所看護師長

## ●令和4年5月23日付け 異動

総務課主査 総務課税務係	池田 直也	土木交通課主査 地域整備室水道係
土木交通課主事 地域整備室水道係	前平 奈江	総務課主事 総務室税務係

## 新規採用職員の紹介!!

今回、本庁職員6名、地域おこし協力隊2名、船員1名の計9名の方が新規採用職員として採用されました。十島村のために全力を尽くして頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。見かけた際には、ぜひ声をかけてください。



船員  
**福戸山 拓海**  
ふくとやま たくみ  
この度フェリーとしま2に乗船することになりました福戸山 拓海と申します！経験は浅いですが1人前になれるよう頑張りますので皆さんよろしくお願い致します！



総務課 企画係  
**水之浦 玲己**  
みずのうら れいな  
総務課デジタル政策室に配属されました、水之浦 玲己です。住民の方々がより快適に過ごせるよう一生懸命取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。



総務課 消防防災係  
**稲富 隆成**  
いなとみ りゅうせい  
総務課危機管理室に配属されました、稲富 隆成です。住民の方々が安全な生活を送れるよう一生懸命取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。



地域振興課 住宅整備係  
**増山 歩樹**  
ますやま いぶき  
地域振興課人口対策室に配属されました、増山 歩樹です。まだ知らないことも多く、迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張るのでよろしくお願い致します。



地域振興課 農林業係  
**枝元 幸輝**  
えだもと こうき  
地域振興課産業振興室に配属されました、枝元 幸輝です。島民の方々と交流を大切にしたいと思っています。よろしくお願い致します。



住民課 福祉係  
**原田 健太郎**  
はらだ けんたろう  
住民課健康福祉室に配属されました、原田 健太郎です。自然豊かで面白い文化のあるこの島のために働きたいと思い入庁しました。よろしくお願い致します。



住民課 保健師  
**染 加那子**  
そめ かなこ  
住民課で主に母子を担当します、保健師の染 加那子です。つい先日まで病院で看護師をしていました。メンタルは強いです。よろしくお願い致します。



地域おこし協力隊  
**橋本 美貴**  
はしもと みき  
島の暮らしや習慣を学びながら、高齢者の方々の生活を笑顔でサポートしていきます。体力はあるのでいつでも声をかけて下さい。よろしくお願い致します。



地域おこし協力隊  
**金井 輝大**  
かない あきひろ  
地域おこし協力隊として平島に移住し、水産業や観光など様々な魅力を発信していけたらと思っています。十島村全体の地域創生の一助を担えるよう努力します。

# 村営定期船 フェリーとしま 2

令和 4 年 6 月 運行予定



鹿児島 ← 十島村 ↔ 名瀬

十島村 土木交通課 航路対策室  
TEL: 099-222-2101  
フェリーとしま 2  
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
予定	入		出		入		出	入		出		入		出		入		出		入		出	入		出		入		出		入
便 区 分			名瀬便			名瀬便		名瀬便 (臨時便)		名瀬便			名瀬便				名瀬便			名瀬便		名瀬便 (臨時便)		名瀬便			名瀬便				

## サマージャンボ宝くじの販売について！

「サマージャンボ宝くじ」と、「サマージャンボミニ」が、7月5日（火）から8月5日（金）まで全国で発売されます。

「サマージャンボ宝くじ」は、1等賞金が5億円、1等の前後賞が各1億円で、1等・前後賞合わせて7億円と超豪華賞金が魅力の宝くじです。

「サマージャンボミニ」は、1等賞金3,000万円となっています。

さらに、1万円以上の当せん本数は、2つの「サマージャンボ」合計で90万本以上となっており、多くの方々に当せんのチャンスが広がっています

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われています。

○発売期間 令和4年7月5日（火）～8月5日（金）

○抽選日 令和4年8月17日（水）

○支払開始日 令和4年8月22日（月）～



## 広報としまへの広告掲載募集！

●広告の規格・掲載料（すべて消費税別）

縦 13.0cm × 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm × 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書（第1号様式）に広告案を添えて総務課にご提出ください。

編集／発行：十島村役場 総務課 広報広聴係



〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15

TEL:099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

## 十島村の人口・世帯数 令和4年6月1日現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	49	51	100	65
中之島	81	61	142	87
諏訪之瀬島	47	34	81	37
平島	43	32	75	42
悪石島	41	37	78	39
小宝島	30	24	54	31
宝島	54	65	119	67
合計	345	304	649	368